

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	成人援助論IV		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	各教室
担 当 教 員	上田幸奈 今岡恵美	実務経験と その関連資格	島根大学医学部附属病院 がん看護専門看護師 島根大学医学部附属病院 緩和ケア認定看護師			
《授業科目における学習内容》						
終末期にある患者および家族のQOLを充実するために必要な知識・技術について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
授業参加状況、課題提出状況、筆記試験で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
①系統看護学講座 成人看護学1 成人看護学総論 医学書院 ⑤系統看護学講座 別巻 緩和ケア 医学書院 ②系統看護学講座 成人看護学2 呼吸器 医学書院 ⑥フィジカルアセスメントがみえる MEDIC MEDIA ③系統看護学講座 成人看護学4 血液・造血器 医学書院 ④系統看護学講座 基礎看護学4 臨床看護学総論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
疾患の解剖生理、病態生理を既修の授業に基づき復習しておく。授業内容を振り返り、ノートにまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
成人援助論は看護実践能力を養うことを目標にしており、基本から積み重ねた学習が必要となる。1年次の「病態治療学」「成人看護学概論」の復習をして、授業に臨んでほしい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアを受ける患者の特徴を説明できる。	教科書他	授業内容をノートにまとめる。	
		各コマにおける授業予定	緩和ケアを受ける患者の特徴			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアにおける看護が説明できる。	教科書他	授業内容をノートにまとめる。	
		各コマにおける授業予定	緩和ケアにおける患者の看護			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアの倫理的課題が説明できる。	教科書他	授業内容をノートにまとめる。	
		各コマにおける授業予定	緩和ケアと倫理的配慮			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアにチーム医療の必要性が説明できる。	教科書他	授業内容をノートにまとめる。	
		各コマにおける授業予定	緩和ケアとチーム医療の必要性			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通して、緩和ケアにおける援助について考えることができる。	教科書 配布資料	第1回～4回の授業内容を復習しておく。	
		各コマにおける授業予定	緩和ケアにおける看護介入			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通して、緩和ケアにおけるコミュニケーションと意思決定支援について発表できる。	教科書、配布資料	第1回～4回の授業内容を復習しておく。
		各コマにおける授業予定	緩和ケアにおけるコミュニケーションと意思決定支援		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の特徴が説明できる。	教科書他	既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の特徴		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の看護が説明できる。	教科書他	既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の看護		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	酸素療法を受ける患者の看護が説明できる。	教科書他	看護技術(酸素療法)について復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	酸素療法を受ける患者の看護		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	肺がん患者の特徴と看護が説明できる。	教科書他	既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	肺がん患者の特徴と看護		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(白血病)患者の特徴と看護を説明できる。	教科書他	既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血病患者の特徴と看護		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	化学療法を受ける患者の看護を説明できる。	教科書他	授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	化学療法を受ける患者の看護		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	造血幹細胞移植を受ける患者の看護を説明できる。	教科書他	授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	造血肝細胞移植を受ける患者の看護		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(貧血)のある患者の特徴を説明できる。	教科書他	既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	貧血患者の特徴		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・造血器疾患(貧血)のある患者の看護を説明できる。	教科書他	既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。
		各コマにおける授業予定	貧血患者の看護		